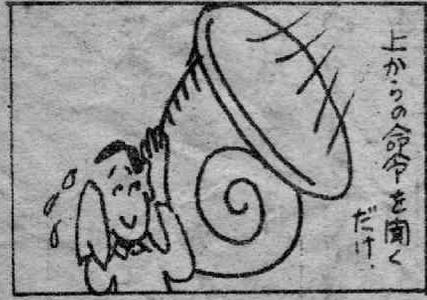
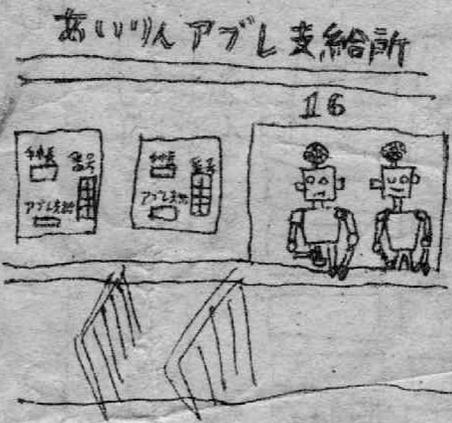


9月1日 木40回 創造広場 今夜7時 喜望の家に 球ウレで



私どもには何の権限もありません
 私のお役人はあつしやる
 私どもには何の責任もありません
 私のお役人は答弁する
 それで仕事ができるなら
 ロボットと取りかえろ
 手帳を入れたら金が出る
 そんな機械で充分だ
 二度足運ぶのは何のためか



なまじ人間の顔してるだけ
 ええい 腹の立つ

詩をつくらう!

表現しなければ
 口に吐きなければ
 踏み殺される

先週の創造広場は絵をかきました。

先週の創造広場では、自分の生活の中からの感情を絵にしていくための練習をやりました。ただ、バクゼンと、生活を絵にするといっても、なかなかむずかしいものです。そこで、先週は、今日、自分の生活で印象に残ったこと、見たもの、ということ、絵にしてみることにしました。

いろいろな絵ができあがってきました。いっしょに仕事した仲間との会話で感じた、その仲間の印象の絵、センターの柱のかけから見える窓のどかせた仲間の足と、そのセンターの柱に鬼つきり自分の気持ちもらくがきした絵、ひげそりをしたことで男である自分を感じたことを、抽象的に描いた絵、ヨイシラ・モリーの横で、

物思いにふけてすわっていた男の絵、親子のたわむれの絵、センターの中でのせうけりの絵、などみんな、それぞれ、ちがった生活体験をしていて、そのようすが、いろいろな形であらわれてきました。でも、いざ、絵にすると、自分が、まだまだ、自分の生活を毎日、ふりかえて、みていないことがわかってきました。

